The Women's News, Japan

This paper's aim is to promote peace and equality from the point of view of women.

本紙は女性の視点で平和と平等を推進します

女性ニューズ
The Women's News, Japan

発行所　全国婦人新聞社
〒160東京都新宿区西新宿3-7-28宝幸西新宿ビル
電話　03-3343-1846㈹　FAX　03-3348-1890
月3回発行(10日、20日、30日)　振替口座　00150-7-172320
購読料　1年　6,000円(郵送料1,700円を含み前納)

この味、辛口。
アサヒスーパードライ

国立婦人教育会館
女性学講座
実践へつなぐ学習

「平成七年度　女性学講座」が八月四日～六日まで、埼玉県・嵐山町の国立婦人教育会館（大野曜館長）で開かれた。例年八月の末に行われるこの講座だが、今年は九月の世界女性会議に向けて企画され、テーマは「変革への『力』――女たちのエンパワーメント――」。

セッションでは、「開発と女性」「女性学教育プログラム」「女性への暴力」「女性と労働」「女性とメディア」の六つをテーマに研究・実践活動発表が行われ、続く分科会は、この六テーマと参加者の応募企画のテーマの自主分科会。最終日には、全体会としてパネルディスカッション「エンパワーメント」といウトが行なわれた。

同講座は、同会館の事業の中でも人気の講座。今回も定員三百人のところ、六百人の応募があり、最終的には日帰りで通う人も含め四百二十名が参加した。別名アクション・スタディとも呼ばれる女性学にふさわしく、足下からの変革を具体化する例が発表され、夜の自由交流でも地域の活動を伝え合い活発な情報交換が行なわれるなど、単なる〝学習〟に終わらせるのではなく、実践へとつなげていこうという〝エンパワーメント〟の芽生えを感じさせた。

変革への力・女たちのエンパワーメント

初日、先頃北京から帰国したばかりの原ひろ子さん（お茶の水女子大学教授）が、「女たちのエンパワーメント――カイロ・北京を超えて――」をテーマに基調講演を行い、中国の最新ニュースを伝えた。

原さんは、講演の冒頭、今年の会議のキーワードになると言われている〝エンパワーメント〟という言葉について「これまで国連で使われる言葉は、ほとんど北側の男性が作ったが、これは南の女性が作り、カイロ文書でも章のタイトルの一つとして建てられるほど。エン（em）は入れる、パワー（power）は力という意味だが、権力を手にすることではなく、よりよい社会を創るには、どうやって力をつけるかを考えようということだ」と話した。

会場変更や中国政府がNGOに対して警戒しているのではないか

六つのテーマに対し研究・実践活動発表

会は、女性学の視点を地域で具体化するためにはどのような行動ができるのか、そのためのノウハウについて話し合われた「女性学と地域変革」をのぞいてみた。

セッションは、研究・実践活動の発表で、川崎市で行動計画策定に参画した井上輝子（和光大学教授）さんが「女性行動計画と女性学――川崎市の行動計画を策定して」をテーマに報告。また、高岡市（富山県）の市議選に立候補した竹澤康子（高岡市連合婦人会副会長）さんが「女性学と地域婦人会活動」と題して、経験を語った。

分科会は、小グループに分かれてのディスカッション。まず、司会の船橋邦子（女性学研究者）さんが、女性学について「私は自分の経験を話し、ジェンダーの視点、行動を伴うものであると定義づけている」と言い、「エンパワーメントは、変革の主体となるものであり、ジェンダーの視点で地球規模でどう変えていくか社会的ヴィジョンを変革していくことだと思っている」と話した。

セッションと分科会で共通して語られたことは、女性の視点を反映させ変革の力にするには、意思決定機関に参画していくということ。審議会委員、議員といった場所に女性が入ることで、女性の意見を反映しやすい。

井上さんは、十年近く川崎市で行動計画作りにかかわっている。女性政策を展開する上の問題点として「男女差別は、社会的に構造されているので、行政で対処することが有効」だという。今年一月文章化された同市の行動計画は、目標値を具体的に示した。たとえば、「男女共同参画の推進」では、西暦二〇〇〇年までに市職員の女性役職者を二二%以上に、市審議会等委員への女性の参加割合が三〇%以上となることを目標としているという。「施策にまとめるのに時間がかかったが、今年度から、ミス・コンテストが廃止になり、協議会では目標値を上げただけでなく、委員会の仕組みを変えるように提案している。また、今年度中にオンブスマン制度を実現させたい」とその成果を語った。

竹澤さんは、高岡市の連合婦人会から市議に立候補。女性学の学習で理論ばかりでなく実践をと、立ったという。連合婦人会では一九八八年からセミナーを開き、女性の視点で自分たちの生活を見直し、社会の中の女性問題を取り上げる学習を始めた。それがやがて女性学へ。だが、高岡市は封建性の強い土地柄で、当初〝女性学〟の理解は薄く男性たちには、「女どもが男の浮気の研究を始めた」とささやかれたこともあった。

学習をする中で、理論が現実と掛け離れ理解されにくいことに気づき、行政にものを言っていくことの大切さを痛感する。「婦人会は、いまや動員・物売りから脱却し、行政にモノいう団体になった。実践の中から問題を開き活動にしている」と竹澤さんは言う。

分科会でも、女性が政策決定の場に出て意見を言っていくことの大切さが確認され、今度の統一地方選で票が確実に読めている地域で〝無謀に〟立候補。見事当選したものの、いまだに誰が投票してくれたのが分からないけれど頑張ると言う勇ましい報告など、地方議員になって変革を試みる発言が目立った。

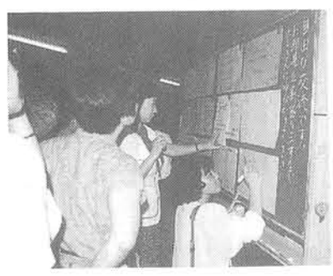
議員だけでなく、審議会への女性の参加も大きな力になるが、女性はいても、兼任・留任、また、女性ではあるけれど、行政に反対しない人が選任されては何の意味もなくなってしまう。

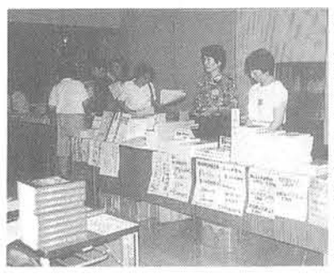
これに対して、井上さんは「構造を変えなければ道は広がらない。女だからといっていいわけではないが、審議会に入ることで自己変革する人もいるので意味はあるのではないか」と言う。しかし、フロアーからの発言でも、審議会の透明性を危惧する声が多く、公募制を求める発言が多かった。

また、高岡市の報告を聞いて、連合婦人会の組織力に驚く声もあったが、婦人会の存在自体が個人単位ではなく世帯単位であることが問題だという意見も出された。

船橋さんは「地域でもどこでも性別役割分担をなくすには、動いて、行政を動かすこと。それには、男女平等のためのロビーイングが大切である。また、政策決定の場にどうやって女性を出すかがキー」とまとめた。

講座のしめくくりのスピークアウトでさまざまなアピール


夜の自由交流も活発だった


資料・書籍の販売パンフレットの配布コーナーも設けられた

原ひろ子さん

館長の大野曜さん

海外通信

フランス=㉑
降旗あつ子

フランスの暮しの中から
フランスの8・6
核実験反対集会に参加

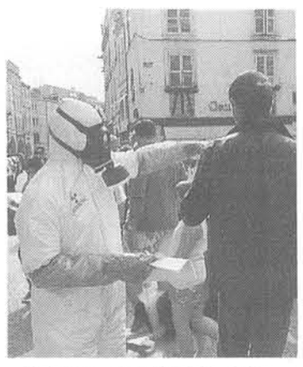
核実験再開反対デモ。「ヒロシマから50年の今」というタレ幕が見える

八月六日、午前八時十五分。日曜日の朝の静けさを破るように、ここラ・ロシェルの港には汽笛が十数回鳴り響いた。かつては気象観測船として活躍、現在は海洋博物館であるフランス・プロミエール号から発せられたものだ。それは、ヒロシマの悲劇への追悼であると同時に、今日歴史を無視して愚かな過ちを犯そうとしている自分たちの国に対する、フランス市民の怒りの声のように聞こえた。窓を開けて汽笛を体中に浴びながら、日本人である自分が、ヒロシマから半世紀の節目の日を、核実験再開決定を発表して国際的非難の対象となっているフランスで迎えていることに、奇妙な縁を感じないではいられなかった。

この日、市民団体が企画する核実験反対集会に私も参加。署名を集めながら、道行く人にツルを折って配った。

今までの核兵器廃絶に向けた国際社会の動きを無にするような、「時代錯誤」とも言えるフランス政府の今回の決定は、シラク氏がこの五月に大統領に当選した時点で、ほぼ予想されていたことである。シラク氏は、核兵器の独自開発に固執したド・ゴール元大統領の信奉者であり、核抑止力を保持する〝強いフランス〟のために実験再開を唱える姿は、まさにそのド・ゴール主義に基づいている。また、氏のこの決定は、大統領選で彼を支持してくれた軍部関係のエリートを満足させるためのもの、と見る左派知識人は多い。

フランスといえば「ファッションと美食」、そして最近は南仏プロバンスブームにある。日本では余り注目されていないが、この美しい国は大変な臭い面を持っている。国の貿易黒字は兵器産業に支えられており、発展途上国への武器輸出に関しては、政治を顧みずに売りまくるその商売の仕方で悪評が高い。そして「…今日フランスでは政治に及ぼす軍隊の影響力が相変わらず膨大」（ル・モンド紙〝ディプロマティック〟八月号）なのだ。


防毒マスクをつけて訴える市民

この夏パリを始めフランス全国で政府の決定に反対する抗議行動が行われた。世論調査によると、国民の六〇%が再開の再考を求めているという。しかし、リベラル系のメディアは、「フランス人の意識はまさに〝バカンス中〟である」と、国内での反対運動の低迷、市民の無関心を手厳しく批判している。

米国は原爆投下という罪を犯した。そして、日本が当時アジアの人々に対して行った数々の蛮行も罪であると言われる。「犯罪の準備は、すなわち犯罪である」というテオドレ・モンド氏（フランスの反核運動を代表する科学者）の言葉によるなら、フランスは今大きな罪を犯そうとしている。半世紀経てもなお、その犯罪を認めず、誠意のある公式の謝罪をしていない米国や日本の真似をすることなく、フランスが、いますぐここでその過ちを認め、これを撤回する勇気と分別のある国であることを心から願う。

大統領就任演説で「…フランスは（世界に明かりを放つ）灯台になろう」と述べていたシラク氏。しかし、このままでは〝灯台下暗し〟どころではなく、この灯を頼りに航海する船もなくなるだろう。

たんぽぽ

明治学院・中山弘正学院長が六月十日に行った「明治学院の戦争責任、戦後責任の告白」の全文を読むチャンスに恵まれた。同告白については新聞各紙に報道されたので知っていたが、全文を読み改めて感動した▼キリスト教に基づく教育をしている明治学院の「告白」は、同学が先の戦争に加担した罪を「主」に告白し、朝鮮、中国はじめ諸外国の人々に謝罪している。そして、その加担の歴史を、抽象的な言葉でなく、当時の責任者の名と、具体的な事実をあげてわびている▼明治学院だけでなく、日本の基督教界のリーダーでもあった人々の罪を名をあげて語るということはなかなかできないことである。中山院長は「私ども後世の、その時代の厳しさを直接体験していない者が、戦時下の指導者たちに〝石を投げる〟資格はむろんない」としながら、『彼等を鞭打つためではなく、私ども自身が同種の過ちを繰り返さないため』という▼敗戦後も反省と謝罪が行われずあいまいにしたため、侵略戦争の戦死者を英霊とする思想が日本に（明治学院にも）残り、それが日本人の侵略戦争に対する認識を狂わせてしまっていることもきちんと指摘している▼「告白」を出すについて「そんなにまでしなくても」「あの時代、どの学校でもやったこと」という反対もあったという。しかし、だからこそ、姿勢を正し、これを学校の平和教育の総路線にしたいという。うやむやになった「国会決議」となんという差。今夏、最高の清々しい文章であった▼参考「未来への記憶…明治学院の自己検証」（ヨルダン社）

「女性ニューズ」は、読者とともにつくる新聞です

マルチメディアのNEC　NEC

もっともっとキャンビーになりました。。

キャンビーは、こんなに楽しい。
◎やさしいガイド画面で、誰でも使える。
◎リモコンで、TVが見られる。
◎音楽CD、フォトCDなどが楽しめる。
◎FAXが送れる。パソコン通信*1もできる。
◎ワープロ／表計算のソフト*2が入っている。
◎ビデオやTVの静止画像が取り込める。

＋

新キャンビーは、さらに楽しさプラス。
◎使う人に合わせて選べるメニュー画面で、もっと使いやすい。
◎ビデオCDなど、デジタル動画再生*3で、もっと楽しい。
◎楽しく、すぐ役立つインストールソフトがもっといっぱい。
◎選べる豊富なラインナップ。228,000円(税別)からで、もっとうれしい。
◎先進機能搭載。Windows®95対応など、もっと新しい。

Microsoft® Works for Windows® 3.0　98Family menu

＊これらの機能を標準装備しているのはPC-9821Cb2/A標準価格338,000円(税別)です。装備している機能は、機種によって異なります。豊富なラインナップの中から、カタログをご参照のうえ、お選びください。

家族それぞれに、より楽しい。

手軽に置いて、すぐ楽しめる
14インチディスプレイ一体型モデル。
●PC-9821Cb2 標準価格228,000円(税別)*から
＊PC-9821Cb2/B: TV/ビデオキャプチャ・FAXパソコン通信・留守番電話・デジタル動画再生・文字多重放送受信機能はオプションです。画面はハメコミ合成です。

98MULTi
新CanBe誕生。
キャンビー

高速性能と拡張性が魅力。Pentium™プロセッサ搭載、セパレートモデルもラインナップ。
●15インチディスプレイタイプ標準価格328,000円(税別)から　●17インチディスプレイタイプ標準価格368,000円(税別)から

PC-9800シリーズ 1000万台
これからも、走り続けます

◇ご使用の際は、必ず「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使い下さい。
＊1:インストールされているPC-VANナビゲータは、PC-VAN＋専用。提供されるサービスの一部に利用できないものがあります。PC-VAN利用には、別途加入手続きが必要です。
＊2:インストール統合ソフトは、Microsoft® Works for Windows® Version3.0です。＊3:あなたが録画、録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
®Microsoft、Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。Windowsの正式名称は、Microsoft Windows Operating Systemです。™Pentiumは、インテル社の商標です。

■FAXサービス 東京03-3552-9801 大阪06-304-9821　本広告の商品カタログの情報をFAXにてお送りしています。①お手持ちのFAXから、ダイヤルしてください。②アナウンスに従ってご希望のBOX番号をダイヤルしてください。7026(98マルチ　キャンビー)　③お手元のFAXにご希望の情報が届きます。

お問い合わせは、最寄りのNECへ。札幌011(231)0161　仙台022(267)8760　東京03(3454)1111　金沢0762(23)1621　長野0262(35)1444　静岡054(255)2211　名古屋052(222)2111　大阪06(945)1111　広島082(242)5503　高松0878(36)1200　福岡092(271)7700
■電話番号・FAX番号のかけ間違いは、ご迷惑になりますので、よくお確かめのうえおかけください。

(パソコンに関する技術的なご質問・ご相談に電話でお答えします。)NECパソコンインフォメーションセンター
東京03(3452)8000　大阪06(943)9800　名古屋052(251)9800　東北022(262)9800　九州092(262)9800
受付時間　9:00～17:00　月曜日～金曜日(祝日を除く)

〈本広告に関するカタログを差し上げます。〉ハガキに郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、勤務先をご明記のうえ、〒108-01東京都港区芝5-7-1 NEC 10-28560 新キャンビー電通産業8-8係までお送りください。

NECグループ

戦後50年の8月、日本を問う

歴史認識の是正を
日本はまだ戦争している

講演と討論「戦後日本と戦後アジア」

〃戦後五十年記念〃講演とディスカッション「戦後日本と戦後アジア」が、十五日十三時から総評会館で開かれた（主催実行委・国民文化会議内）。講演は「閔妃暗殺」など日韓三部作を書いた作家の角田房子さん。「韓国について何の知識もなく、言葉もできなかった私が、なぜ韓国の歴史にこだわったか。それは、他の国の王宮に入り王妃を殺すという史上例のない暴挙をした日本の過去の歴史を聞いたとき、そんなことを全く知らなかった自分の無知に驚いたから」という。それは政府発表を鵜呑みにしていただらしない戦中の日本人―自分への反省である。「日本の恥を書いたと非難されたが、日本のした悪いことを書き、日本人が知ること。それが〃愛国心〃だ」と語った。

参加者からも盛んに提案が出た

つづいて、姜尚中（国際基督教大学）、加納実紀代（「銃後史ノート」）、黒田洋一（熱帯雨林行動ネットワーク）、松井やより（ジャーナリスト＝司会）さんが「アジアとの〃共生の条件〃」を語りあった。

姜さんは「日本では戦後も力こそ正義だという力への信仰が生きつづけている」。加納さんは「歴史認識の格差は開きつづけている。戦後五十年というが、侵略百年＝日清戦争以来＝だ」といい、この日の朝刊で『アジア女性国民基金』広告を見、村山首相のあいさつに〃歴史の教訓とし〃〃二度と起こることのないよう〃の言葉にあきれた。今、アジアの女が売られているのに！」という。

黒田さんは開発で荒らされたアジアをまわって「日本は戦後も一貫して戦争をやっていると感じた」という。松井さんは「北京・世界女性会議・NGOで東アジアの経済発展が女性にとって何であったかをはっきりさせたい。戦後日本の成長は、途上国、自然、女性からの収奪によって成り立った」と。

会場からの意見は、これから具体的にどうすればいいのかという運動への質問提言が多かった。

松井さんは「日本遺族会会長の橋本龍太郎さんを絶対に首相にしない運動を」と提言。会場からは「日本人は大人しすぎる。島村文相の放言にもっと抗議しよう。彼をやめさせられないのは国民の恥」。平成目安箱03・3581・3883にどんどんFAXをうちこみ、国民の気もちを政府に知らせようなど意見が続出した。

犠牲者に謝罪を
韓国人遺族も参加して

平和遺族会全国連絡会

十五日午前十時から平和遺族会全国連絡会（小川武満代表）は、東京・全水道会館で「敗戦50年・解放50年――日本と韓国の戦没者遺族は訴える!!アジア共生をめざす8・15集会」を開いた後、靖国神社周辺を平和行進した。

集会には約二百五十人が参加。日本の植民地支配と侵略戦争で大きな被害を受けた韓国の元「従軍慰安婦」、父親を日本兵として徴兵された遺族の韓国人たちが参加し、加害国である日本の、政府による謝罪と個人補償の実現こそが、韓国を含むアジア太平洋地域の国々や民衆との共生の前提であることを確認しあった。

行進では「犠牲者に謝罪と補償せよ！」と日本語とハングル語でシュプレヒコール。韓国の犠牲者は、涙を流し、こぶしをふり上げて体中で叫び、訴えた。

最終地点の九段下交差点近くで、三十分ほどリレー演説会。当日、日本武道館で行われた政府の「全国戦没者追悼式」に出席した遺族が演説する前を、ぞろぞろと無関心に通り過ぎる。中には「なに！このきちがい（差別用語だが発言のまま）集団は！」と聞こえよがしに言って通る女性もいた。暗たんたる気持。

戦後50年は日清戦争100年だ！

ハングル語で、訴えるハルモニたち

「市民基金」を！
「国民基金」に反対する

政府が音頭を取る「女性のためのアジア平和国民基金」（国民基金）に反対し、戦後補償法の要求と市民募金を呼びかける市民運動「戦後補償実現市民基金」（市民基金）が十五日スタートした。

代表は大島孝一（アジア太平洋の地域戦争犠牲者に思いを馳せ、心に刻む会代表）、川田文子（記録作家、在日の慰安婦裁判を支える会）さん。呼びかけ人は針生一郎（和光大教授）、有光健（フィリピン人元「従軍慰安婦」を支援する会）、金英姫（「従軍慰安婦」問題ウリヨソン・ネットワーク）さんら十七人。

運動の柱は三つ。①国民基金の撤回を求める取り組み②戦後補償法の制定③市民基金の運営。

「被害者の名誉回復、それを完結するためには国家による個人補償が必要。行政府に要求し続けたが、返事は〃解決済み〃。後は立法で解決するしかない」（有光さん）。「国家責任ではない筋の通らない金はいらないと一時金を拒否する被害者もいるが、現実は生活や病気で苦しんでいる。国家補償が実現するまで支えたい」（川田さん）。そのため、これまで被害者の人たちを支援してきたグループと連携し、グループの自主性を尊重したサポートを行う。

☆「民間基金」撤回・個人補償立法100万人署名…集約は第一次九月末、第二次十月末。十一月通常国会へ提出。

☆市民基金カンパ…さくら銀行本店（普通）3455487／郵便振替00100・7・722239 加入名…戦後補償実現市民基金（双方とも）。

問い合わせ…同基金☎03・3262・4971。

「市民基金」について説明する左から川田さん、有光さん

炎暑の中、平和の願い
女たちの反戦マラソン

八・一五恒例の「女たちの反戦マラソン」ことしも十一時から三時まで、燃えるような暑さの中を行われた。

お定まりの右翼の妨害の中、四十余人の女たちが平和への思いをトーク。戦中の価値観をもちつづけ戦争を賛美する人がたえない政界。戦争責任もウヤムヤ、戦後補償もしない日本の政治に、これでいいのかと怒りをぶちまけた。

世界女性会議政府代表団にNGOから4人

第四回世界女性会議政府代表団に、NGOから四人が入ることになった。国際会議でNGOから四人入るのは初めて。内定したのは有馬真喜子（横浜市女性協会理事長）、縫田曄子（世界女性会議日本国内委・NGO部会長）、中村道子（国際婦人年連絡会世話人）、林陽子（自由人権協会理事・弁護士）さんら。

ノルウェーのオンブド ＜第二回＞
男女平等の基盤
二つの法律、二匹の番犬

ノルウェーの男女平等に大きな役割を果たしているのは法律と、その番犬役である「オンブド」（オンブズマンの両性具有表現）である。

ノルウェーの男女平等法は、雇用、教育、文化から家庭生活までと守備範囲が広く、日本の男女雇用均等法のように雇用の分野だけではない。ベルゲ大臣自ら「ノルウェーほど広い分野を対象にした男女平等法は、世界にも少ない」と私の前で自慢した。

ところが、当初この法に盛られるはずだった広告・宣伝における女性差別的表現についてはない。まったく別の法「マーケティング規制法」でカバーされている。

要するに、ノルウェーの男女平等は、二つの法律、「男女平等法」「マーケティング規制法」と二匹の番犬、「男女平等オンブド」と広告・宣伝の女性表現を監視する「消費者オンブド」によって守られているといえる。

二つとも議会の承認を受けて就任する「こども・家族省」直轄の機関だ。財源もことごとく「こども・家族省」から出ている。にもかかわらず、平気で政府の批判をする。オンブドが、「政府から独立した公的機関」といわれるゆえんはここにある。

こういう性格を持った機関の存在が伝統的にない日本人の私には、とても実感がわかない。

まず男女平等法によって成立した「男女平等オンブド」から紹介しよう。

現在のオンブドは、弁護士のアンナ＝リーサ・ライルさん（写真）。三代目だ。一九九四年の夏に就任したばかりの新人だが、毎日の仕事に加え、テレビ、ラジオ出演、「女が道をつくる」という官民上げての大々的な女性祭の参加と大忙しだ。

日常の仕事はオスロ市のムレール街という官庁街にあるビルの一室で処理している。平均して年に二五〇件から三〇〇件の男女平等法がらみの苦情相談が寄せられる。他に「住宅の問題はどこに聞けばいいのか」というような質問までかかってくるので「まるで女性よろず相談所ですよ」と笑った。

もちろん、彼女一人ではできない。四人の弁護士と二人の秘書が手助けをする。年間予算は五千六百万円で、ライルさんには不満だ。長期的な男女平等施策の研究もしているので、いつも手が足りなく「私の任期中に予算も職員も増やしたい」という。

オンブドをやっていて、もっとも大事なテーマは何かと聞いたら、即座に「同一賃金同一価値労働です」と返ってきた。

その実現のための具体的な方法を見つけだすため、何年間もかかっている。今年の春、研究結果報告書が出たばかりだそうだ。

このごろは男性からの苦情も目立ってきたという。「男性からの相談には、育児休業に関するものが多いですね」

実は、ノルウェーは父親に育児休業を強制的に取らせる方策を世界で初めて法制化した国である。現在、一年間の育児休業の内、一カ月は男性のみに割り当てられている。「パパ・クオータ」と呼んでもいいこの期間は、母親に替わることができない。もし父親がとれなかったら無効となってしまうのだ。

「本当は、こんな父親だけの育児休業なんてないにこしたことはありませんが、両親ともとれるとしただけではどうしても母親だけになってしまう傾向があり、過渡的にはやむをえません」

男女平等法二一条に四〇%のクオータ制度が導入されたいきさつとそっくりだなあと私は思った。初めこの二一条には「両性の数の均衡をはかること」とあるだけだった。しかし思ったように女性の割合が増えなかったため、どちらかの性が四〇%から六〇%の範囲内になるよう具体的な数字が加えられたのである。

今、ノルウェー社会の大きな流れは、男性の家事・育児参画へと移っている。「パパ・クオータ」の啓発もあって男性の育児休業についての問い合わせが増えているのは当然だといえよう。

男女平等オンブドのライルさんはサーモンピンクの大きなイヤリングをブラブラさせて最後にこういった。

「ノルウェーは国際比較では進んでいるといえますが、オランダと並んで最も女性のパートが多い国です。それにここに寄せられる男女平等の相談の八割が女性からなのです。こうした現実からもまだまだ男女平等には程遠いといえます。でも、この国は平等に向かって努力する国、いい方向に必死で変えようとする国なのです」

三井マリ子現地ルポ

男女平等オンブドのアンナ＝リーサ・ライルさん

EU加盟国および北欧の出産育児休業比較

国名	母親部分(週)	休業補償	父母共通部分	注
ベルギー	6＋8(a)	82%	なし	
デンマーク	4(b)＋14(a)	90%	10週	父の産後休暇 2週あり
ドイツ	6(b)＋8(a)	100%	18月	6月後は収入によって補償差
ギリシャ	16	100%	6月(無給)	
スペイン	6＋10(a)	75%	12月(無給)	
フランス	6(b)＋10(a)	84%	3年(無給)	
アイルランド	4(b)＋4(a)＋6	70%	なし	
イタリア	8(b)＋12(a)	80%	6月(30%)	
ルクセンブルグ	6(b)＋8(a)	100%	なし	
オランダ	16	100%	なし	
ポルトガル	4＋9(a)	100%	24月(無給)	
イギリス	11(b)＋29(a)	90%(6週のみ)	なし	
スウェーデン	7(b)	90%(2月)、80%(10月)	360＋90日	父親に1カ月強制
ノルウェー	3(b)＋6(a)	100%(42週)か80%(52週)	302日	父親に1カ月強制
フィンランド	15	66%	158日	父は出産直後12日、育休でとれる
アイスランド		母親補償	186日	

(b)は産前、(a)は産後（「スウェーデンとECの女と男」スウェーデン統計局などより）
三井マリ子著「ママは大臣 パパ育児」（明石書店）より

National

心配り。
こころくばり

◎IHクッキングヒーターなら、火を使いません。さらに鍋底の温度の上がり過ぎをコントロールする機能もついていますよ。

●IHは、200Vだから火力が強く、電気代にも心くばり。

●凹凸がないので、吹きこぼれてもサッとひと拭き。

ナショナル ビルトイン IHクッキングヒーター
3口・ロースター付タイプ
KZ-321A
295,000円

火回りの心配に、
最近忘れっぽくて…
火を使うのが心配なんですが…

松下電器産業株式会社

情報スクランブル 読者のひろば

みんなのページです。言いたいことや、知らせたいことがあったら、どんどん投稿して下さい。

編集部 電話 03(3343)1846 FAX 03(3348)1890

「被災動物の里親になって！」
「動物愛護週間」に合わせてイベント

西宮市えびす神社前で。家と飼い主を失い、路頭に迷う犬

小林カツ代さんは4匹の猫を引き取った

「動物愛護週間」に合わせて9月21日～26日までの6日間、東京・銀座のアート・スペース（銀座5－3－13）で、阪神大震災の被災動物たちへの救援を求めるイベントを行います。

動物を愛する小林カツ代（料理研究家）、田中光常（動物写真家）、葉祥明（絵本作家）、高信太郎（漫画家）さんらが呼びかけ人となり、イベントでは「被災猫・犬の里親になって！」と呼びかけます。

兵庫県の推定では今回の震災で、飼われていた猫4700匹、犬4000匹が被災。このうちおよそ1000匹がかろうじて動物保護施設に保護され、その中で無事飼い主に戻された約20％を除いて、約40％が里親に引き取られていきました。けれど里親の数が足らず、たくさんの猫・犬が、保護施設で里親が現われるのを待っています（とりわけ猫の里親が足りません）。

期間中は▽写真家・塩坪三明さんらの撮影による「被災猫・犬写真展」▽動物救援ボランティアの活動を伝えるパネル展示▽チャリティ・グッズ販売などで、救援募金を募るとともに、里親希望者募集コーナーをもうけ、情報提供と相談にあたります。

東京の人たちに現状を知ってもらい、支援を呼びかけたいのです。時間は10時30分～18時30分（最終日17時）。ぜひお出かけ下さい。

連絡は「自然と動物を考える市民会議」代表・八鍬真佐子（〒166杉並区阿佐谷南3－6－20・☎03・3391・1733）まで。

地道な記者達に感動
8.15「市民とジャーナリストの集い」に参加

江川紹子さんに特別賞
日本ジャーナリスト会議・'95JCJ賞

日本ジャーナリスト会議「市民とジャーナリストの集い」に参加しました（8月15日夜・東京・星陵会館）。

今年度のJCJ賞の贈賞式のあと、受賞者が原寿雄さん（元・共同通信社編集主幹）の司会で話しあいました。オウム報道で有名になった江川紹子さんが特別賞受賞とあって、テレビや週刊誌の取材も多くにぎやかでしたが、集い自体はそんなうわついたものではなく、地道に良心的な報道をしているジャーナリストがこんなにおられるかと、感動いたしました。

「核兵器廃絶への道」という連載でJCJ賞を受けた朝日新聞（大阪）編集委員の斉藤忠臣さんは、核廃絶はできるのか？の問いに「日本は日米安保条約という核の傘の下にいて非核三原則というところに矛盾がある。ここを解消しないと前進しない」と明言。「核廃絶への関心を人々が抱きつづける限り、遠い道のりだが間違いなく実現できる」と。

奨励賞の奈良新聞「固定資産税問題の連載とキャンペーン記事」は、特別班の代表で浅野詠子特報部次長が出席。代表が女性記者とは予想もしておらず、とてもうれかった！浅野さんは人手の少ない地方紙で四人の記者が通常の取材の合間を縫ってとりくんだことを語り、「固定資産税が土地下落の中、自治省の一片の通達で大幅増税になったことをおかしいと思い、市民の怒りを一つ一つ実例を掘りおこし表現した」と。

「黒い肺－旧産炭地からの報告」（未来社）で同じく奨励賞の沢田猛さん（毎日新聞記者）は、「マイナーなものにこだわると会社は嫌うが、問題を認識した人間が〃居直り〃がんばるしかない」。

江川さんは仕事で遅れて出席したが、坂本弁護士の死がほぼまちがいなくなった状況の下、ストレートに喜べないと半泣き顔で「おめでたい席なのに不景気な顔でごめんなさい」。〃宗教タブー〃で警察も行政も大マスコミも動かず、苦しかったひところの取材について語りました。

（千葉県 N・T）

（上）JCJ奨励賞を受ける奈良新聞の浅野詠子記者（右）二部の話しあいで。特別賞の江川紹子さんと「坂本弁護士と家族を救う全国弁護士の会」の滝沢弁護士

ムーブ

女性会議・行動綱領案に対する意見

第4回世界女性会議・NGOフォーラム準備の会（婦団連、新婦人等20団体参加）は16日、行動綱領案に対する意見を発表、国内外の関係機関に送付した。

①NGOの意見が反映された面が多く評価できる。

②しかし全体の3割が未合意カッコつきが多く残念。

つぎの4点はぜひ合意を！(1)綱領の実施に対する第一の責任は各国政府であることを強調すること(2)国際会議ですでに合意した到達点から後退しないこと(3)男女平等実現の障害や貧困の根本的解決の方向を示した部分のカッコ外し(4)平和に関する「平和なくして平等も開発もない」「すべての大量破壊兵器、とりわけ核兵器の廃絶」のカッコ外し。

職員研修に差別撤廃条約――名古屋

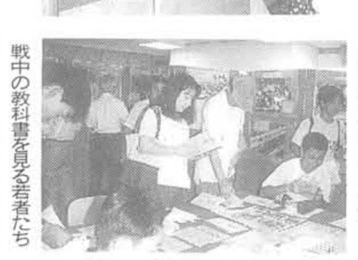
名古屋市は、差別をなくす積極的態度を身につけ男女平等の推進に努めるため、女子差別撤廃条約の意義や内容を解説した手引書「キーワードは〃男女平等〃」を作成した。今年度から新規採用職員研修で使用されている。

中国・核実験強行 仏・再開に抗議を！

中華人民共和国大使館＝東京都港区元麻布3－4－33、FAX03・3403・4925。フランス大使館＝東京都港区南麻布4－11－44、FAX03・3446・7361。

若者たちで大にぎわい
第16回「平和のための戦争展」

毒ガスの展示


戦中の教科書を見る若者たち

毎年八月、東京・渋谷の山手教会で開かれている「平和のための戦争展」、ことしは十六回目を迎えた。八月十五日のオープンと同時につめかけた人でいっぱい。小、中学生、若い人が多いのが目立った。

ことしは戦後五十年ということで、侵略の軌跡、植民地支配の歴史をよりはっきりと展示。ことに、毒ガス兵器のことをくわしく見せたのが目立った。日本軍が中国戦線で少なくとも二千九十一回毒ガスを使用し、中国人八万人が死傷したことを明示。毒ガスをつくった瀬戸内海・大久野島では防護が不十分で、戦後も旧従業員や動員学徒に後遺症が出るなど悲劇をつくったことも痛ましい。

別室では、体験者の証言やビデオ上映もあり、大勢の人がなまなましい話に静かに耳を傾けていた。

環境保護実践講座の受講生募集

大量生産、大量消費型の社会から、省資源・省エネルギーの循環型社会へ生活様式を変革しなければならない時が来ています。将来世代からの預かり物である地球の環境を、わたしたち一人ひとりが消費者として、身近な生活環境の取り組みを通して改善していくために、環境保護実践講座「うちらが時代を変える!!～消費者から省費者へ」を開きます。価値観の転換・ライフスタイルの転換への気付きや動き、つながりあいを学び、自ら考え行動することを目指します。

日時…9月27日㈬～11月22日㈬（毎週水曜日）18時30分～20時30分（その他、下水道科学館見学） 会場…大阪市立中央青年センター 対象…市内在住、在勤、在学の15歳以上35歳まで。

申し込み…電話かハガキに、住所、氏名、年齢、電話番号、講座名を明記のうえ、9月20日までに。

内容…9／27「時代を変えるコンシューマーとは」林郁（武庫川女子大教授）、10／4「ワークショップ省エネって何？／便利をふりかえる」岡村悦司（GECクリエイティブディレクター）ほか。

問い合わせ・申し込み…〒540大阪市中央区法円坂1－1－35 大阪市立中央青年センター事業係 ☎06・943・5021。

「1945年・ベルリン解放の真実―戦争、強姦、子ども」を発行
今月いっぱいの予約者に割引提供

「1945年・ベルリン解放の真実―戦争、強姦、子ども」という本が9月発行される。1945年、連合軍によって解放されたベルリンで、占領の連合軍（ソ連軍が主力）によって起きた集団レイプと、それによって生まれた子ども、という事実を徹底調査、実証、分析した世界でも類をみない本の翻訳。発行の㈱パンドラでは、8月31日までの予約申込者には、定価5000円のところを送料こみ4000円で提供するといっている。

この本は映画監督のヘルケ・ザンダーと女性運動家のバーバラ・ヨールの著。当時のベルリンにおける集団レイプ被害者は、ザンダーによると6万人～8万人という。証言をとっただけでなく、カルテや当時のメモ等で傍証をとり、統計数字等をつきあわせ、事実をあぶり出していった。8年がかりの文字通り労作である。ザンダーはこの取材をもとにドキュメンタリー映画（205分）もつくっているが、そのシナリオも採録している。

訳・寺崎あき子、伊藤明子、解説・鈴木裕子。A5判 400㌻以上。申込む人は4000円を郵便振替で00110・1・395152 ㈱パンドラ。

お知らせ

9月

私は唄って、スピード乾燥。

雨でも唄って、スピード乾燥。
朝でも唄って、スピード乾燥。
忙しくても唄って、スピード乾燥。
夜でも唄って、スピード乾燥。

新しい乾太くんは、乾燥時間をぐっと縮めて4kg約40分の実力です。しかもファジィ制御で、衣類の量や質、湿り具合を見分けて、ガスの燃焼量や時間もきめ細かく自動設定。速いのに、衣類にはやさしい。雨でも、夜でも、朝でも、忙しくても、乾かなかったら、乾かしましょう。

速乾&ファジィ 乾太くん

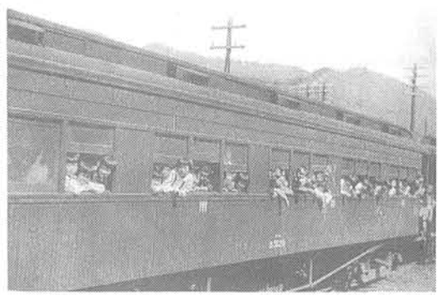
ガス衣類乾燥機（MA-040-S）
新/登/場

学童疎開を描いた記録映画

戦後50年の物語

自らの体験から未来に何を残すか考える

（上右）東京都慰霊堂にお参りをする疎開孤児・中島さん。（上左）定年退職を前に、最後の授業で子どもたちに学童疎開の話をする体験者・森谷先生。（下）学童疎開列車



戦争末期の学童疎開と、それから五十年を〝その世代〟がどう生きたかを描いた記録映画ができた。題して「杉の子たちの50年～学童疎開から明日へのメッセージ」。脚本、監督は、自分も学童疎開世代である藤原智子さん。藤原さんは主に教育映画を撮っているフリーの監督だ。藤原さんの小学校、女学校、大学のクラスメートたちが藤原さんにぜひ映画を撮って！と〈「学童疎開」記録映画製作女性の会〉を作り応援。このほど百分の映画が完成した。

「杉の子たちの50年」脚本・監督は疎開世代の藤原　智子さん

学童疎開は戦争の敗色が濃厚になり空襲の危険が迫った一九四四年（昭19）八月四日、東京の学童が疎開したのを皮切りにつぎつぎと行われ、全国で四十万人という規模となっている。小学生が親からひき離され、空腹を抱えるという経験は苛烈で〝疎開世代〟の戦争への怒りはひとしおだ。

藤原さんは第一次集団疎開当時、東京世田谷区の八幡国民学校の六年生。藤原さんは縁故疎開をしたが、級友は長野県飯田市に疎開した。戦後すぐの一九四七年、飯田市は大火事で町中が焼けた。それを知った疎開学童たちが、お世話になったおれにと救援物質を送ったことから、つながりが深くなり、十年ごとくらいに疎開地訪問をしている。たまたま昨年も〝疎開地訪問〟があり、藤原さんも参加、その模様を撮影した。その時は発表や作品の構想はなく、とりあえず記録しておこう、くらいの気持ちだった。だが、級友たちは藤原さんに、ぜひ記録映画にしてほしいと言った。考えてみると、学童疎開は文学や劇映画にはしばしばとりあげられており、昨年は「学童疎開の記録」という全五巻の記録書も出たが、本格的な記録映画はまだない。

映画を作りたいという藤原さんの気もちは強くなったが映画作りには金がいる。小学校の級友たちから輪は女学校や大学の友、さらに同世代の女たちに広がり〈「学童疎開」記録映画製作女性の会〉となり、㈱ニチレイが資金援助を協力してくれ、さらに東京女性財団の助成を受けることも成功した。

取材は、全国にまたがる大な素材なので、東京周辺と、もっとも悲劇的な対馬丸（沖縄からの疎開学童を乗せた船。魚雷攻撃を受け沈没。七百七十余名が死亡）にしぼり取材した。

現地ロケと、三十数人の証言を交えつづっている。一人証言をとるとまたその人から紹介され…というふうで、どんどん話が深まっていったという。どの証言もリアルで元教師、寮母ら高齢の人の話も具体的でくわしく、記憶の鮮明さに驚かされる。

ある元引率教師は、命第一、第二が食べさせること、教育は三番目だったと当時の状況をいう。ある元学童は年上の子からいじめられたことを語る。親を大空襲で失い疎開先で孤児となってしまった東京下町の子どもたちの苛酷な戦後……。

疎開先もまた安全ではなかった。東南海地震、三河地震と大地震があり、多くの子供の生命を奪った。これらの大地震は戦争中のため殆ど報道されず、いまだに地震のあったことさえ知らない人も多い。目の前で地元の少女が機銃掃射され即死し、そのショックを今にひきずる人もいる…。

自分たちの経験だけにとどまらず、戦中のドイツやイギリスの学童疎開の研究を続けているグループもある。

単なる疎開物語でなく、戦後五十年の物語であり、自分たちの体験から明日に何を残し、伝えるかを考えるドキュメンタリーになっている。

なお、映画は完成したがこれをどう広めて行くか、全くメドはたっていない。

「――女性の会」では、なんとか自主上映運動をすすめて一人でも多くの人に見てもらいたいと言っている。

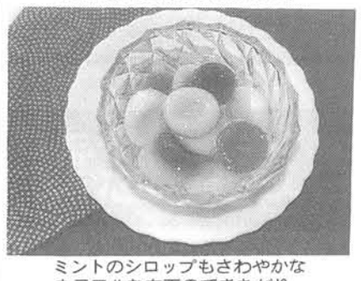
「学童疎開」記録映画製作女性の会　〒158東京都世田谷区奥沢7・17・8☎03・3702・1965

エンジョイスペース

ヘルシーデザート

白玉にスパイスを練りこみます

沸とうした湯でゆであげます



ミントのシロップもさわやかな
カラフルな白玉のできあがり

家族団らんに作れる和風デザート

ダイエットにはもってこい

…小さじ1

【作り方】

①白玉粉は50㍉ずつに分け、それぞれ50ccの水を用意する。

②サフランを50ccの水に浸して色出しをし、白玉粉をこねて黄色にする。

③抹茶は、少量の水でのばしてから、同様に白玉に混ぜ、緑色にする。

④パプリカは直接白玉と混ぜ、水でこねる。

⑤残りは、普通の白玉にする。

⑥これた種をそれぞれ約3㎝に丸め、中央をくぼませてたっぷりの熱湯でゆでる。

⑦鍋に水と砂糖を入れシロップを作り、ペパーミントエッセンス、ペパーミントリキュールを加えて仕上げ、よく冷やす。

⑧器に4色の白玉を盛り、シロップを注ぐ。

（ワンポイントアドバイス）

シロップの風味は、好みに合わせて工夫できます。リキュールに好みのスパイスを10分ほど漬け、自家製のエッセンスを作って加えても面白いものです。

（資料提供・ライオン家庭科学研究所／料理指導・園田ヒロ子）

最近の若い女性たちのホームメイドのお菓子と言えば、おおむねケーキ、ババロア、ゼリー。和菓子はまだまだ少ないようです。でも、和菓子の材料も比較的手に入りやすくなり、案外簡単に作れることから、徐々に見直されています。そして、何よりも低カロリーであることが、ダイエット指向の人には嬉しいことです。

白玉、と言えばあずきが定番ですが、今回は、さわやかなミントのシロップに浮かせた白玉を作ります。白玉自体にも、サフラン、パプリカなどで色をつけてみました。好みのスパイスを練り込んで作るのも楽しいものです。

《シロップ四色白玉》

【材料】白玉粉…200㌘、水…200cc、抹茶…小さじ1、パプリカ…小さじ⅛、サフラン…小さじ⅛、シロップ…砂糖…1C、水…2C、ペパーミントエッセンス…小さじ½、ペパーミントリキュール

NTT

たとえば、市外局番・東京03を選ぶと、
03地域への通話がすべて割引※1になります。
しかも、市外局番は最大5つ※2まで選べます。

※1 同一区域内の通話は割引になりません　※2 テレチョイス15をご利用の場合

市外通話料金が最大15%割引
定額料は月々100円と200円の2プランからお選びいただけます

テレチョイス 10
月々100円の定額料で　選んだ2つの市外局番への通話が　10%割引。

●お選びになった2市外局番への市外通話のご利用が、1,000円を超える場合に通常の通話料よりおトク。

テレチョイス 15
月々200円の定額料で　選んだ5つの市外局番への通話が　15%割引。

●お選びになった5市外局番への市外通話のご利用が、1,330円を超える場合に通常の通話料よりおトク。
表示価格には消費税は含まれておりません。

NTTの市外局番選択割引サービス
テレチョイス
選んだ市外局番への通話が一日中割引

●テレチョイスとテレショース、テレワイス（1回線ごとの割引）、テレワイス・ワイド（複数回線の割引）を重複してのご契約はできません。●交換機の種類によっては、本サービスをご利用できない場合があります。●本サービスをご利用いただく場合は、割引計算を必要とするため、通話の料金明細内訳を記録させていただきます。●1か月のご利用が、通常の市外通話料金（テレチョイスをご利用にならない場合の市外通話料金）に比べてお得にならなかった場合でも、定額料・通話料の減額または、翌月以降への繰り越しはいたしません。●サービスプランやお選びになった市外局番の変更等のお申し出があった場合は、次の割引計算期間からとさせていただきます。●本サービスについて、詳しくはNTTへお問い合わせください。＊本広告で言う「市外通話料金」とは「市外のダイヤル通話料金」のことです。

NTTはおかげさまで10周年

市外通話のおトクな方法、聞いてください。　フリーダイヤル 0120-493019（よくみておトク）　受付時間 午前9時～午後5時（土曜・日曜・祝日を除く）

キリバスの巻⑤

異常気象のせい？ イワシの激減

イワシ

島の産業といえば漁業とヤシ油だが、漁業といっても、大多数の漁民は、原始的な漁労法でその日に必要なだけの魚をとるだけ。

しかし、以前はイワシが山のようにとれ、漁師は小さな投網でイワシをとった。巻網をもつ漁師はもう少し深いところまで行き、一度巻くとバケツに一杯とれ、その日の食事に十分だった。一家を支える男の仕事は、一日一度、満ち潮時に三十分で済んだ。

今から十五年前（一九八〇）日本からキリバスにカツオ一本釣りの技術が紹介された。エサになるイワシが無尽蔵にあることに目をつけたのだ。JICAから専門家が派遣され三隻の漁船、冷凍運搬船、冷凍庫等が支給され、国営の漁業会社もできた。一時はヤシ油の原料となるコプラをはるかに上回る輸出量となった。漁労長の収入は大統領の給料の数倍になり、漁業への熱は最高に達した。

ところが一九九〇年を境に、カツオ一本釣りの餌として欠かすことのできないイワシがタラワのラグーンから姿を消してしまったのである。餌どころか魚市場からもイワシは完全に姿を消した。

かわりの餌にしようと、ミルクフィッシュの養殖場も日本政府の援助で作った。しかし、ミルクフィッシュは、イワシとちがって、投げた瞬間、海底に沈んで行くので、海面に勢いよく泳ぎ回るイワシがお目あてのカツオは食いつかない。国営のカツオ一本釣り漁船は、遠く、フィジーやソロモン島あたりまで遠征せざるをえなくなった。漁業会社は一時的に閉鎖するところまで追いこまれた。以来、豊漁の話はない。

それにしてもイワシはどこへ行ってしまったのか。以前は乾季（四月～十月）には、手の届くところで、片口イワシやマイワシがいくらでもとれた。近年、乾季も雨季もわからないほど、気象状況が不順になっている。こんなこともイワシがいなくなった原因かもしれない。

（峰岸睦子）

出かけてみませんか

9月

▼小川町シネクラブ連続上映会『教えられなかった戦争～フィリピン編』
9日㈯14時15分　杉並区立久我山会館▽14日㈭　東京芸術劇場5F中会議室▽20日㈬18時45分　文京シビックセンター　一般1500円、大学生1000円、高校生以下500円　※前売りあり　問合せ…小川町シネクラブ☎03・3294・0472

▼青年劇場戦後50年記念公演『青春の砦』
14日㈭～10月4日㈬　新宿・朝日生命ホール、吉祥寺・前進座劇場ほか　敗色濃う第2次大戦末期、商船学校を舞台に戦争の真実を問う意欲作。脚本・瓜生正美、演出・中野千春、出演・青木力弥ほか　問合せ…青年劇場☎03・3352・6922

▼DAWN CINEMA CLUB『妻はフィリピーナ』
22日㈮14時、16時、18時30分　ドーンセンター（大阪）視聴覚スタジオ　製作・山谷哲夫、新井真理子、監督・寺田靖範　前売800円（当日1000円）　問合せ…ドーンセンター☎06・910・8615